

2014年12月4日

## 中堅・中小企業向け401kプランの販売開始について

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社(社長:柄澤 康喜)は、中堅・中小企業向け確定拠出年金(401k)の新プラン「三井住友海上401kネクスト」の販売を開始しました。

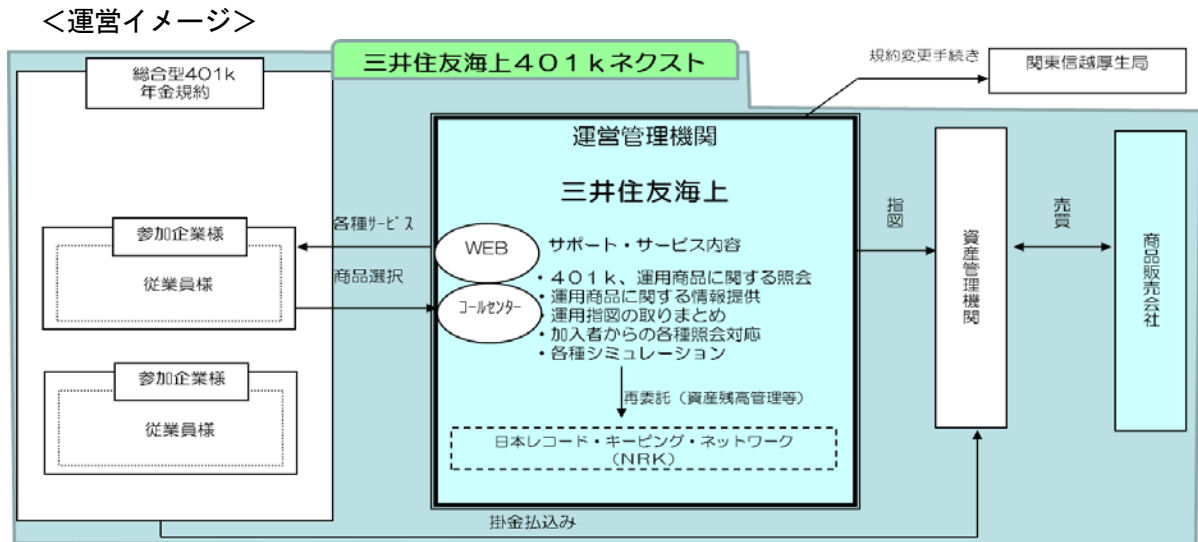
新プランは、各加入企業が共通の年金規約を採用する「総合型401k」です。同じ年金規約に多くの企業の皆さまが参加されることで、割安な手数料でご加入いただけます。また、各加入企業は年金規約の作成等の個別手続きが不要になるほか、「掛金の設定方法」等をニーズに合わせて自由に設計することができます。

昨今、雇用の流動化や厚生年金基金の解散問題など、退職金・年金制度を取り巻く環境は複雑になってきており、退職金・年金制度の見直しを迫られる企業が増加しています。当社は新たな401kプランの提供を通じて、中堅・中小企業を支援し、安定的な企業の発展に寄与していきます。

### 1. 「三井住友海上401kネクスト」の特長

#### (1) 総合型401k

共通の年金規約に多数の企業が参加する「総合型」の形態とすることで、単独で導入するよりもコストの削減、導入期間の短縮を実現しました。



#### (2) 企業ニーズを反映させた制度設計

一般的に「総合型401k」は、同一の規約に多数の企業が加入することから、個別企業のニーズは反映されないイメージがありますが、三井住友海上401kネクストは、「掛金の設定方法」、「従業員が掛金を拠出するマッチング制度の導入」など、各企業の個別ニーズを反映させることが可能です。

#### (3) コスト体系

制度導入時手数料を3万円と設定し、中小企業のコスト負担を抑える体系としました。

<コスト例(税別)>

加入者数	30名	50名
初年度	17万円	26万円
2年目以降	13万円	20万円

※資産管理機関に支払う手数料は含みません。

## 2. 充実の商品ラインアップ

合計16本の商品を用意しています。元本確保型商品には元本保証タイプの「確定拠出年金積立傷害保険5年」と加入者利回りを高めた「確定拠出年金積立傷害保険（無配当）10年」の2本を揃えました。また、投資信託には国内株式・国内債券・外国株式。外国債券の伝統4資産およびバランス型ファンドに加え、REIT、変動バランス型ファンドをラインアップし、運用商品の充実を図りました。

### <商品ラインアップ>

運用商品の概要		
元本確保型	積立傷害保険	5年、積立傷害保険（無配当）10年
投資信託	国内株式	パッシブ 2本、アクティブ 2本
	国内債券	パッシブ 1本
	外国株式	パッシブ 2本、アクティブ 1本
	外国債券	パッシブ 1本
	不動産投信	パッシブ 1本
	資産複合	パッシブ 3本、アクティブ 1本

以上